

社会・労働関係文献月録

法政大学大原社会問題研究所編
〒194-0298 東京都町田市相原町4342
Tel : 042-783-2305 Fax : 042-783-2311
e-mail : oharains@adm.hosei.ac.jp

2019.7.1～7.31 登録分

分類表は2017年9・10月号(707・708号)に掲載されています。同月号より、書籍の登録分のみ掲載です。

書名	編著者名等	発行所	出版年月
----	-------	-----	------

1 哲学・自然科学・宗教

磔刑の彼方へ 上・下	小田原紀雄著, 小田原紀雄社会活動全記録編集委員会, 羽生の森教会編・制作	インパクト出版会	2018.8
------------	---------------------------------------	----------	--------

2 歴史・地理

近世日本の貧困と医療	荒武賢一郎編	古今書院	2019.2
満州開拓団の真実	小林弘忠	七つ森書館	2018.3
中村政則の歴史学	浅井良夫 他編著	日本経済評論社	2018.11
三重県史 通史編 近現代2 上・下	三重県編	三重県	2019.3

3 社会科学

革命論入門	黒田寛一講述 黒田寛一著作編集委員会編	KK書房	2019.5
「富」なき時代の資本主義	沖公祐	現代書館	2019.1
企業別組合とマルクス・エンゲルスの労働者組合論 改題新版	宮前忠夫編訳著	共同企画ヴォーロ	2019.1
マルクスの物象化論 増補改訂版	佐々木隆治	社会評論社	2018.12
天皇家の女たち	鈴木裕子		2019.4
基地社会・沖縄と「島ぐるみ」の運動	秋山道宏	八朔社	2019.3
不利益分配の政治学	柳至	有斐閣	2018.9
統治の抗争史	重田園江	勁草書房	2019.2
9条の挑戦	伊藤真, 神原元, 布施祐仁	大月書店	2018.11
制度経済学 上・中・下	ジョン・ロジャーズ・コモンス著 中原隆幸訳	ナカニシヤ出版	2015.5
	ジョン・ロジャーズ・コモンス著 宇仁宏幸 他訳		2019.1
	ジョン・ロジャーズ・コモンス著 宇仁宏幸, 北川亘太訳		2019.1
若者の就職移動と居住地選択	山口泰史	古今書院	2018.11
移民政策とは何か	高谷幸編著, 樋口直人 他著	人文書院	2019.4
日本経済史	武田晴人	有斐閣	2019.3
鐘紡資料叢書 株主総会編 第1, 2巻	伊藤宗彦編	神戸大学経済経営研究所	2019.3
アジアの活力を取り込む中小企業	大阪府商工労働部大阪産業経済リサーチセンター, 大阪経済大学中小企業・経営研究所編	大阪産業経済リサーチセンター	2019.3

大阪府における中小企業の事業承継支援の課題と方向性	大阪府商工労働部大阪産業経済リサーチセンター編	大阪産業経済リサーチセンター	2019.3
現代日本の市民社会	後房雄, 坂本治也編	法律文化社	2019.3
農業保護政策の起源	佐々田博教	勁草書房	2018.11
日中における幼児教育とジェンダー	磯部香, 黄一峰	アジア女性交流・研究フォーラム	2019.3
<近居>の社会学	松川尚子	ミネルヴァ書房	2019.3
平和を我らに	油井大三郎	岩波書店	2019.3
Karl Marx Friedrich Engels Gesamtausgabe	herausgegeben von der Internationalen Marx-Engels-Stiftung	Akademie	2019
Lost Histories	Kirsten L.Ziomek	Harvard University Asia Center	2019

4 労働

日本労働年鑑 第89集	法政大学大原社会問題研究所編	旬報社	2019.6
企業ファースト化する日本	竹信三恵子	岩波書店	2019.2
未和 NHK 記者はなぜ過労死したのか	尾崎孝史		2019.5
ジェット・セックス	ヴィクトリア・ヴァントック著 浜本隆三, 藤原崇訳	明石書店	2018.11
アジア太平洋の労働運動	鈴木則之		2019.1
雇用身分社会の出現と労働時間	森岡孝二	桜井書店	2019.2
雇用システム論	佐口和郎	有斐閣	2018.11
転職の意味の探究	安藤りか	北大路書房	2019.2
多様な人材の雇用と活躍に関する調査	大阪府商工労働部大阪産業経済リサーチセンター編	大阪産業経済リサーチセンター	2019.3
テレワークによる「女性活躍」についての研究	井原雄人, 湯浅壘道, 神力潔司	アジア女性交流・研究フォーラム	2019.3
同一労働同一賃金の基本給の設計例と諸手当への対応	佐藤純	日本生産性本部生産性労働情報センター	2019.4
Neoliberal lives	Robert Chernomas, Ian Hudson, Mark Hudson	Manchester University Press	2019
The Politics of Solidarity	Carmen Ludwig	Campus	2019
Beyond tears and laughter	Yang Shen	Palgrave Macmillan	2019
Modern slavery and bonded labour in South Asia	Elena Samonova	Routledge	2019
Low wage in high tech	Kiran Mirchandani, Sanjukta Mukherjee, Shruti Tambe	Oxford University Press	2019
Assurances of Friendship	Johanna Wolf	Vandenhoeck & Ruprecht	2018
Comrades in conflict	Peter Dorey	Manchester University Press	2019
Women, workplace protest and political identity in England, 1968-85	Jonathan Moss		2019
Assembling cultures	Jack Saunders		2019

5 産業

多様性を発揮する大阪産業	大阪府商工労働部大阪産業経済リサーチセンター編	大阪産業経済リサーチセンター	2019.3
大阪における本社移転の要因に関する調査			2019.3

6 工業

原子力市民年鑑	原子力資料情報室編	七つ森書館	2016-17
日本の原子力時代史	西尾漢		2017.7

7 文学・芸術

〈焼跡〉の戦後空間論	逆井聡人	青弓社	2018.7
余白の春	瀬戸内寂聴	岩波書店	2019.2
韓国の民衆美術（ミンジュン・アート）	古川美佳		2018.4
看護師のための明治文学	米沢慧編	日本医療企画	2018.1



法律文化社

Horitsu Bunka Sha

京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町71 ●表示は本体価格（税別）
<http://www.hou-bun.com/>

労働契約論の再構成

● A5判 / 350頁 / 7000円

浅野高宏・北岡大介編

労働環境の変動への対応から体系的に立法された労働契約法は、成立以降、その法理の妥当性が常に問われている。労働契約論に関する論点ごとに、理論的到達点を踏まえ、あらためて再定位を試みる。とともに、今日的課題に迫る。

第I部 労働契約論の再構成総論

人事権に基づく降格（級）・降給に関する判例を検討する……………小宮文人

労働契約に見る約款法理の考察……………辻村昌昭

使用者による一方的決定と普通取引約款法理……………高橋賢司

採用内定時の合意による内定取消と出向・配置転換……………中川 純

海上労働契約の構造……………南 健悟

第II部 労働時間・内部告発・秘密保持から見た労働契約論の再構成

強行法規の趣旨と賃金合意の効力……………浅野高宏

労働時間性判断をめぐる法的課題と社内規定……………北岡大介

内部告発者・公益通報者に対する保護・支援と労働組合の役割……………日野勝吾

秘密保持義務の法的根拠とその有効性に関する考察……………松井良和

第III部 雇用終了から見た労働契約論の再構成

試用期間中の解雇について……………本久洋一

企業の倒産と労働契約の帰趨……………戸谷義治

第IV部 非正規雇用・労働者性から見た労働契約論の再構成

無期転換ルールの再検討……………新谷真人

自営的就労と労働契約をめぐる法的論点……………國武英生

中間的就労における労働者性の問題を照らす一筋の希望の光……………松岡太一郎

第V部 集団法から見た労働契約論の再構成

フランスにおける労働契約に優位する企業別協定の憲法適合性論理……………小山敬晴

「雇用調整策としての出向・転籍」をめぐる労働契約と労働組合の役割……………平川 宏

労働法の基礎構造

西谷敏著 ● A5判 / 354頁 / 4000円

労働法の本質とは何か、社会状況が変わっても守るべき価値は何かを深く問う。多くの労働者が直面する現実的問題を三つの視点（歴史・哲学・比較法）から突き詰めていく。労働法上の重要な、しかも基礎的なテーマに検討を加える理論書、50年に及ぶ労働法研究の集大成。